

アウトドア×移住定住

移住定住について語らおう！
第7回アウトドアカレッジ
【開催報告】

令和6年6月12日(水) 19時～20時30分

@設楽町役場議場

移住定住について語らおう！第7回アウトドアカレッジでは、アウトドア×移住定住をテーマに、アウトドアを手段にした移住定住に関する取り組みについて、ワークショップを行いました。

住民、事業者、移住定住推進団体など、さまざまな方にご参加いただきました。

ワークショップで生まれた意見やアイデア、当日の様子をご紹介します！

当日のスケジュール

19:00-19:05 導入

第7回アウトドアカレッジの説明

19:05-19:45 ワークショップ

アウトドア×移住定住について

19:45-20:00 意見発表、まとめ

20:00-20:30 フリートーク/参加者交流

導入

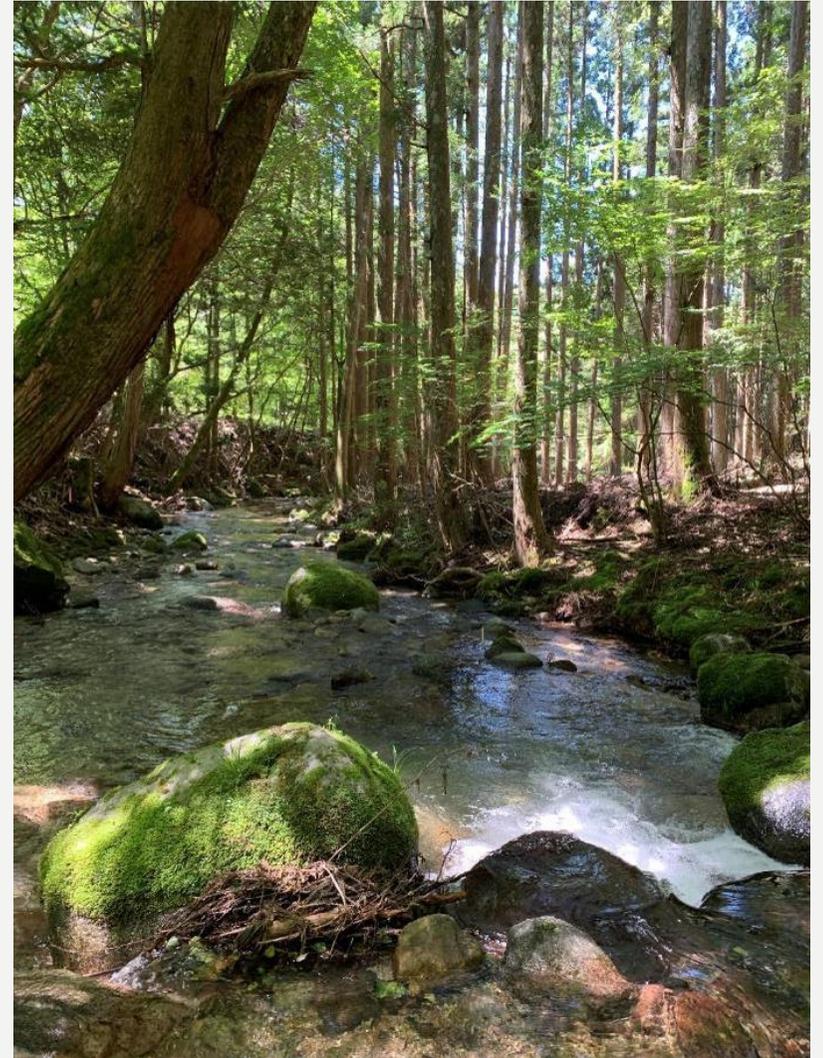
～第7回アウトドアカレッジについて～

アウトドアのまちしたら

設楽町は豊川、矢作川、天竜川の3つの水系の水源地です。

そこに住む人々は、古くから川を大切にし、山を育て、田畑を耕し、豊かな自然環境と共生した暮らしをしてきました。

「アウトドアのまちしたら」とは、設楽町での豊かな暮らしを未来へ繋いでいく取組です。



アウトドアカレッジとは？

今ある地域資源、語り継がれる文化などを再認識し、設楽町での豊かな暮らしを未来につないでいくため、**みなさんと一緒に考え、取り組んでいく場**です。

これまでに、ダム湖周辺整備に関する意見交換会、焚火を囲んだ交流会、ワークショップなどを実施してきました。



毎月第3水曜日の19時～20時を基本に開催しており、どなたでもご参加いただけます。



【開催情報はここから】

「アウトドア」とは？

「アウトドア」と聞くと、キャンプや登山、オリエンテーリングなどを想像されるかもしれませんが。

しかし設楽町では、アウトドアの本来の意味である**「屋外」で活動すべてをアウトドア**と考えます。

つまり、畑や田んぼでの農作業、草刈り、蜂ぼいやひなたぼっこなどもアウトドア活動です。

第7回アウトドア開催目的

以前から津具地区で移住定住を推進している「津具どっどこい」は農業体験や山菜採りなど、広義のアウトドアを取り入れた活動を続けており、移住定住の成果が出ています。

アウトドア活動を行うことは、移住希望者が設楽町へ足を運ぶきっかけになると考えられます。

今年度、新たにmatchbox、まるごと名倉という団体が、移住促進のため空き家対策を含めた地域の課題の解決等を行うために活動を始めました。

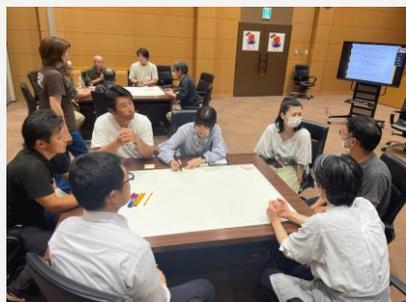
各団体はじめ、多くの方が参加する場で、それぞれの活動に必要な情報交換やノウハウ共有をすることで、設楽町における移住定住に向けた取り組みが加速していくきっかけを作ることを目的に、第7回アウトドアカレッジを開催しました。

ワークシヨツプ

～テーマ：アウトドア×移住定住 **KJ**法を用いて～

アウトドア×移住定住

参加者はグループに分かれ、アウトドアを用いた移住定住に関する意見やアイデアについて議論をしました。また各団体の取り組みについて共有しました。



意見・アイデア

- 農業体験は地域にくるきっかけになる、津具どっどこいで実績がある
- 週末泊まりでやれるといいのでは
- 農業体験も、有機農法とかジャンルをしぼってやってみる？
- 野菜を育てるだけでなく、収穫祭があると良い
- 昔ながらの体験、本当の自然を体験が魅力→蜂の子とり、タケノコとり、自然薯とり、ヘビ酒、山登り、山菜取り、バーベキュー、田んぼで泥んこレース、イタドリを食べながら下校した、草笛づくり、草刈り、お花見etc
- 川をつかえると
- 竹水鉄砲は楽しめる、好評(matchbox)
- 月1回焚火会を開催していて、そこに地域外の人に参加してもらっている(matchbox)
- 年配の方の力、ノウハウをお借りするとやれることが広がる
- 町の中で団体の横のつながりがあると良い→年一回イベントを開催??
- 地域や世代を超えて取り組めると良い
- 写真甲子園を開催し、いい風景を撮影する、
- アウトドアの写真があると良い印象になる
- 全員が主体に、アグレッシブに
- 設楽町の歴史、自然、文化を後世に残していく
- 自転車(サイクルツーリズム)を推進してはどうか
- アウトドアカレッジで炭焼き体験(地域にノウハウがあり、都市部では体験できないことが魅力になる)
- わらじづくり
- ここに行ったら仲間ができる場所があるといい
- 草刈りイベント講習会をお試しでやってみる
- 行った先で受け入れられると地域に入りやすい、最初の一步が大変

設楽町の魅力/移住定住の課題

魅力

- 暮らしがキャンプ
- 隣との距離感が心地よい
- しがらみがなく自由に生活できる
- 自分が遊べる場がある
- 地域内で暮らしを完結できる
- 自分が移住するなら、住んでいる人が楽しんでいる場所がいい、仲が良い、助け合いができる地域がいい

課題

①情報発信

- 環境や資源に魅力があっても外に伝わっていない
- 自分にとって当たり前すぎて地域の良い所がわからない
- 町、各団体、住民のやっていることが外に伝わっていない
- やっていることを発信するのが大切
- 自分たちが生活や活動を楽しむことも大事だが、周りの人に理解してもらうこと、協力してもらうことも大事→継続につながる

- 各団体で良いことやおもしろいことをやっているが、住民も知らないことが多い(今日話をするまで知らなかった)
- 知っていれば若者、子どもも一緒にやれることがある、やりたい人もいるはず
- 観光協会SNSを活用する

②住まいや拠点

- 環境が良くても、住む場所がなければ移り住めない
- 町の空家バンクや各団体の空き家発掘が必要では
- 近隣との違いとして、外からやってきた人を受け入れるゲストハウスがあるか

③人材

- 人を呼び込む活動には、事前準備から片付けまでかなり労力がかかる
- 農業体験であれば田畑の管理も必要
- いずれ限界を迎えるかもしれない
- 情報を発信して関わってくれる人を集める

移住定住について語らおう！第7回アウトドアカレッジ ご参加ありがとうございました！

しょうご	むらまつさん	なっちゃん	じゅん	ゆいぽん	マークン
純ちゃん	ゆーさん	ようちゃん	司会	さくら	はらださん
のいくん	さっちゃん	いっとく	おざ	よっちゃん	とみちゃん
やっさん	まこっちゃん	えみちゃん	オガワ	イチノセ	もっちゃん
あかいん	のびー	まっとくん	ゴトウさん	わに	

次回もお待ちしております！

令和**6**年**6**月**12**日**19**時～**20**時**30**分 @設楽町役場議場
移住定住について語らおう！第**7**回アウトドアカレッジ

当日の様子をYouTubeでご覧いただけます！



【全編】



【ダイジェスト】

企画ダム対策課では第5回アウトドアカレッジ以降も 設楽町のおすすめアウトドアスポット募集しています！



設楽町のおすすめアウトドアスポットをご存じの方は、
左記QRコードを読み取り、フォームからご投稿ください！

【記載項目】

氏名、メールアドレス、おすすめアウトドアスポットの位置情報、
写真、コメント



教えていただいたアウトドアスポットは、
地図上に落とし込み、**設楽町役場で掲示**しています

人と自然と繋がりを五感で感じる場

アウトドアアカレツジ

つながり、
はじまる。

設楽町での豊かな暮らしを
未来に繋いでいくために、
今ある地域資源、語り継がれ
る文化などを再認識します。
私たちの町に活気、愛着、
自信を！



○内容：ダム湖周辺整備・焚き火を囲む会 など

○スケジュール：第3水曜日 18:00～ ※zoomでも参加可能（月に1回程度開催予定）

主催 / 企画ダム対策課
問い合わせ先 / 企画ダム対策課：0536-62-0514
(kikaku@town.shitara.lg.jp)



◀開催情報はこちら